

16. 選挙特別委員会^{*1}

小西 靖彦^{*2}（委員長・京都大学医学研究科医学教育・国際化推進センター）

この委員会は、医学教育学会の代議員、理事・監事の選挙準備を行うことを主な任務としている。前期（18期）においては選挙特別委員会と別に選挙制度検討委員会が設置され、後者において選挙制度の改革案を検討してきた。両委員会は19期において統合され、次回選挙に向けて準備を行っている。

前期選挙制度検討委員会でまとめられ、理事会で承認された改革案の骨子は次のとおりである。

- 目的は、透明性と効率性を担保しつつ経費（選挙費用）を削減すること
- 代議員を7地区別とし、選挙代議員や推薦代議員などを置く構成は大きく変化させないこと
- 代議員の投票方法としてWeb投票（オンライ

ン選挙）を導入すること

- 代議員の立候補手続きもWeb上で行うこと
- 代議員立候補者はそれまでの医学教育領域での活動についての申告を行い、資格審査委員会が代議員候補としての適格性を審査すること
- 理事・監事選挙の立候補手続きおよび選挙もWeb上で行うこと
- 以上のために、選挙管理委員会、代議員資格審査委員会、推薦代議員選出委員会などを置くこと

次期代議員、理事・監事選挙は2019年に実施される。これに備えて、システムの構築（コンピュータシステムの導入）と運用（委員会委員の選任と業務依頼）を進めている。

^{*1} Special Committee for Elections

^{*2} Yasuhiko Konishi